

生産者の米穀在庫等調査(平成28年度)

－ 販売農家1戸当たりの米の年度末在庫量は、531kgで前年度並み －

【調査結果】

- 平成28年度（平成28年4月～29年3月）における販売農家1戸当たりの米の供給量は6,591kgとなり、前年度に比べ5kg（0.1%）の減少となった。
- また、販売農家1戸当たりの米の消費量は329kg、販売量は5,982kgとなり、前年度に比べそれぞれ10kg（2.9%）、28kg（0.5%）の減少となった。
- 平成28年度末における販売農家1戸当たりの在庫量は531kgとなり、前年度並みとなった。

表 販売農家1戸当たり供給量、消費量、販売量、在庫量等(全国)

区 分	平成27年度	28	前年度との比較	
			対 差	増減率
年 度 初 在 庫 量	581	538	△ 43	△ 7.4
供 給 量	6,596	6,591	△ 5	△ 0.1
消 費 量	339	329	△ 10	△ 2.9
販 売 量	6,010	5,982	△ 28	△ 0.5
無 償 譲 渡	298	287	△ 11	△ 3.7
年 度 末 在 庫 量	531	531	0	0.0

注：1 年度末在庫量について、平成27年度は平成28年3月末在庫量であり、28年度は29年3月末在庫量である。
2 調査対象農家の選定替え等により平成27年度末在庫量と平成28年度初在庫量は一致しない。
3 消費量には、平成27年度まで「その他（消失等）」として調査していたものを含む。

- ◎ 調査結果の利活用
「食料需給表」の作成のための資料等に利用。

- ◎ 関連データ

水稲（主食用）の作付面積及び収穫量の動向（全国）

年 産	主食用作付面積	収穫量（主食用）
	ha	t
平成22年産	1,580,000	8,239,000
23	1,526,000	8,133,000
24	1,524,000	8,210,000
25	1,522,000	8,182,000
26	1,474,000	7,882,000
27	1,406,000	7,442,000
28	1,381,000	7,496,000

資料：農林水産省統計部『作物統計』

【統計表】

1 販売農家1戸当たり供給量、消費量、販売量、在庫量等

区 分	平成27年度			28		
	計	水稲うるち米	水稲もち米	計	水稲うるち米	水稲もち米
年 度 初 在 庫 量	kg 581	kg 565	kg 17	kg 538	kg 522	kg 15
供 給 量	6,596	6,383	213	6,591	6,390	200
脱 穀 量	6,525	6,324	202	6,532	6,340	191
購 入 量	71	59	11	59	50	9
消 費 量	339	325	14	329	315	14
飯 用	291	279	12	288	275	12
飼 料 用	5	5	0	1	1	0
加 工 用	2	2	0	3	2	0
は種用その他(消失等)	41	39	1	37	36	1
販 売 量	6,010	5,821	189	5,982	5,804	178
J A 等	…	4,275	…	…	4,223	…
販売業者(卸・小売)	…	692	…	…	731	…
外 食 事 業 者	…	50	…	…	50	…
一 般 消 費 者	…	689	…	…	695	…
そ の 他	…	115	…	…	106	…
無 償 譲 渡	298	287	11	287	277	11
年 度 末 在 庫 量	531	515	16	531	517	13

区 分	前年度との比較					
	対 差			増 減 率		
	計	水稲うるち米	水稲もち米	計	水稲うるち米	水稲もち米
年 度 初 在 庫 量	kg △ 43	kg △ 43	kg △ 2	% △ 7.4	% △ 7.6	% △ 11.8
供 給 量	△ 5	7	△ 13	△ 0.1	0.1	△ 6.1
脱 穀 量	7	16	△ 11	0.1	0.3	△ 5.4
購 入 量	△ 12	△ 9	△ 2	△ 16.9	△ 15.3	△ 18.2
消 費 量	△ 10	△ 10	0	△ 2.9	△ 3.1	0.0
飯 用	△ 3	△ 4	0	△ 1.0	△ 1.4	0.0
飼 料 用	△ 4	△ 4	0	△ 80.0	△ 80.0	nc
加 工 用	1	0	0	50.0	0.0	nc
は種用その他(消失等)	△ 4	△ 3	0	△ 9.8	△ 7.7	0.0
販 売 量	△ 28	△ 17	△ 11	△ 0.5	△ 0.3	△ 5.8
J A 等	nc	△ 52	nc	nc	△ 1.2	nc
販売業者(卸・小売)	nc	39	nc	nc	5.6	nc
外 食 事 業 者	nc	0	nc	nc	0.0	nc
一 般 消 費 者	nc	6	nc	nc	0.9	nc
そ の 他	nc	△ 9	nc	nc	△ 7.8	nc
無 償 譲 渡	△ 11	△ 10	0	△ 3.7	△ 3.5	0.0
年 度 末 在 庫 量	0	2	△ 3	0.0	0.4	△ 18.8

注：1 水稲もち米については、販売先別には調査をしていない。

2 消費量のうちは種用その他(消失等)には、平成27年度調査における「消費量のうちは種用」、「消費量のうちその他」及び「その他(消失等)」を含む。

3 販売量のうち販売業者(卸・小売)には、平成27年度調査における「販売量のうち卸売業者」及び「販売量のうち小売業者」を含む。

4 集計農家数は、平成27年度が4,695戸、平成28年度が2,589戸である。

2 販売農家1戸当たり年度末在庫量（全国・都道府県別）

全 国 都道府県	販売農家1戸当たり年度末在庫量				集計農家数 (平成28年度)
	平成27年度	28	前年度との比較		
			対 差	増減率	
	kg	kg	kg	%	戸
全 国	531	531	0	0.0	2,589
北 海 道	987	1,085	98	9.9	189
青 森	499	417	△ 82	△ 16.4	85
岩 手	494	462	△ 32	△ 6.5	85
宮 城	612	555	△ 57	△ 9.3	106
秋 田	387	414	27	7.0	148
山 形	520	468	△ 52	△ 10.0	99
福 島	584	584	0	0.0	126
茨 城	551	562	11	2.0	115
栃 木	574	532	△ 42	△ 7.3	101
群 馬	593	669	76	12.8	29
埼 玉	608	612	4	0.7	55
千 葉	636	712	76	11.9	99
東 京	434	462	28	6.5	26
神 奈 川	528	518	△ 10	△ 1.9	16
新 潟	510	584	74	14.5	183
富 山	396	378	△ 18	△ 4.5	49
石 川	465	416	△ 49	△ 10.5	39
福 井	459	544	85	18.5	41
山 梨	433	564	131	30.3	18
長 野	517	477	△ 40	△ 7.7	50
岐 阜	573	492	△ 81	△ 14.1	38
静 岡	802	805	3	0.4	34
愛 知	575	637	62	10.8	50
三 重	524	505	△ 19	△ 3.6	49
滋 賀	488	535	47	9.6	53
京 都	738	608	△ 130	△ 17.6	28
大 阪	511	512	1	0.2	18
兵 庫	503	534	31	6.2	62
奈 良	769	486	△ 283	△ 36.8	15
和 歌 山	417	330	△ 87	△ 20.9	17
鳥 取	543	462	△ 81	△ 14.9	26
島 根	400	368	△ 32	△ 8.0	33
岡 山	512	461	△ 51	△ 10.0	56
広 島	581	623	42	7.2	42
山 口	436	462	26	6.0	39
徳 島	406	389	△ 17	△ 4.2	22
香 川	284	255	△ 29	△ 10.2	27
愛 媛	580	455	△ 125	△ 21.6	24
高 知	498	648	150	30.1	20
福 岡	551	546	△ 5	△ 0.9	55
佐 賀	461	642	181	39.3	25
長 崎	536	521	△ 15	△ 2.8	23
熊 本	489	601	112	22.9	57
大 分	503	525	22	4.4	37
宮 崎	368	386	18	4.9	28
鹿 児 島	492	504	12	2.4	32
沖 縄	105	130	25	23.8	20

注：平成27年度は平成28年3月末在庫量であり、28年度は29年3月末在庫量である。

【調査の概要】

1 調査の目的

生産者の米穀在庫等調査は、生産者の米穀の在庫量、供給量、消費量、販売量等の実態を把握し、米穀の需給及び価格の安定を図る観点からの食料行政の円滑な遂行等、各種行政施策の推進のための資料を整備することを目的とする。

2 調査の対象

本調査は、2010年世界農林業センサス結果に基づく農業経営体のうち、販売目的で水稻を10アール以上作付けた販売農家を対象に実施した。

3 調査対象農家の選定方法及び抽出方法

(1) 標本の大きさ及び標本配分

平成23年度から平成25年度までの本調査における全国の脱穀量を指標とした目標精度（標準誤差率）を0.5%として、必要な標本の大きさ（調査対象農家数）を算出し、その算出した調査対象農家数を水稻作付面積規模別の階層ごとに最適配分し、さらに都道府県別の階層の大きさに応じて比例配分した。

なお、都道府県ごとの標準誤差率が8%を超える場合には、8%になるまで調査対象農家数を追加した。

その結果、全国の調査対象農家数を2,589戸とした。

(2) 標本抽出

2010年世界農林業センサス結果で調査の対象に該当した販売農家を、都道府県別及び水稻作付面積規模別に区分し、水稻作付面積により昇順に配列したリストを作成し、その作成したリストを(1)で配分した当該階層の調査対象農家数で等分し、等分したそれぞれの区分から1戸ずつ無作為に抽出した。

4 集計農家数

2,589戸（調査対象農家のうち、調査票の回収ができた農家数）

5 調査事項

月初在庫量、供給量、消費量、販売量、月末在庫量等

6 調査期間

平成28年4月から29年3月までの1年間

7 調査方法

調査員が調査対象農家に対して調査票を配布・回収する自計調査の方法及び調査票を郵送により配布・回収する自計調査の方法により行った。

なお、調査票は、それぞれ次の時期に回収した。

平成28年4月分及び同年5月分：平成28年6月上旬まで

平成28年6月分から同年8月分まで：平成28年9月中旬まで

平成28年9月分から同年11月分まで：平成28年12月中旬まで
平成28年12月分から平成29年3月分まで：平成29年4月中旬まで

8 集計方法

集計は、都道府県別、水稻作付面積規模別及び月別の集計対象区分ごとに、各調査項目について、1戸当たり平均値を次式により算出した。

なお、年度別の集計は、月別平均値を加算集計した。

< 1戸当たり平均値の算出方法 >

$$\bar{x} = \frac{\sum_{i=1}^n w_i x_i}{\sum_{i=1}^n w_i}$$

- \bar{x} : 当該集計対象区分における1戸当たり平均値の推定値
 x_i : 当該集計対象区分に属する*i*番目の集計農家の調査結果
 w_i : 当該集計対象区分に属する*i*番目の集計農家のウエイト
 n : 当該集計対象区分に属する集計農家数

ウエイトは、集計農家別に定めるものとし、それぞれ、水稻作付面積規模別、都道府県別に区分した階層ごとに、次式により算出した標本抽出率（階層の大きさに対する集計農家数の比率）の逆数とした。

$$\text{標本抽出率} = \frac{\text{当該階層から抽出した集計農家数}}{\text{2010年世界農林業センサス結果による当該階層の大きさ(販売農家数)}}$$

9 実績精度

全国における販売農家1戸当たりの脱穀量を指標とした実績精度を標準誤差率（標準誤差の推定値÷推定値×100）により示すと、0.5%である。

10 用語の解説

消費量	調査対象農家の所有する米穀（譲り受けたもの及び購入したものを含む。）から次に掲げる用途に自家消費した数量をいう。
飯用	食用のために使用した米穀をいう。 なお、雇い人及び来客の食事に使用した米穀を含む。
飼料用	家畜等の飼料（えさ）として使用した米穀（くず米等）をいう。
加工用	みそ、しょうゆ、穀粉等の原材料として使用した米穀をいう。

無償譲渡	贈答等、無償で譲り渡した米穀をいう。
在庫量	在庫量とは、農家が手持ちしている米穀（精米を除く。）の数量をいう。この数量には、JA等に保管を委託しているもの、販売予約済又は手付金受領済のものであって現品を当該調査対象農家（世帯）以外の者に引き渡していないものを含む。

11 利用上の注意

- (1) 調査対象農家の選定替え等により、平成27年度末在庫量と平成28年度初在庫量は一致しない。
- (2) 統計数値については、表示単位未満を四捨五入したため、計と内訳が一致しない場合がある。
- (3) 供給量、消費量、販売量、在庫量等の数量は玄米換算した数値である。
- (4) 表中に使用した記号は、次のとおりである。
 - 「0」： 単位に満たないもの（例：0.4kg → 0kg）、又は前年度から増減がないもの
 - 「0.0」： 前年度からの増減がないもの
 - 「…」： 事実不詳又は調査を欠くもの
 - 「△」： 負数又は減少したもの
 - 「nc」： 計算不能
- (5) この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「生産者の米穀在庫等調査」（農林水産省）による旨を記載してください。

12 その他

この資料の詳細な数値については、ホームページに掲載（平成29年9月予定）するとともに、その後刊行する『平成28年度生産者の米穀在庫等調査結果』に掲載する。
なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類は「米（消費）」に分類しています。

お問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部

経営・構造統計課 分析班

電話：(代表) 03-3502-8111 内線3635

電話：(直通) 03-6744-2042

FAX： 03-5511-8772

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 広報普及班

電話：(代表) 03-3502-8111 内線3589

電話：(直通) 03-6744-2037

FAX： 03-3501-9644



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)
<http://www.e-stat.go.jp/>